



Tick Tester

Ver 1.0



TickTesterについて



■概要

日経225miniの売買戦略をバックテストするソフト

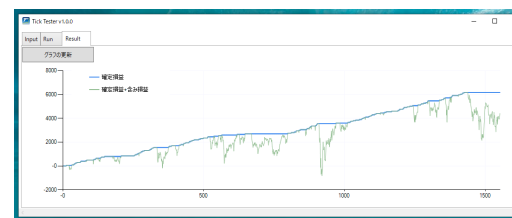
■特徴

- ・プログラミング不要で売買戦略が作成可能
(ロジックの組立はプルダウン形式で選択)
- ・他のソフトを介さず売買戦略の検証結果がすぐに確認できる
- ・計算速度が超高速 (たぶん、世界一。当方調べ)

※バックテスト (Back Test=BT)
バックテストとは、売買戦略を過去のデータを使ってシミュレーションすること。
※簡単のため以下の用語を区別なく使います。
売買戦略、売買ロジック、戦略、ロジック



プルダウン形式でロジック作成



すぐに結果表示

■こんな人におすすめ

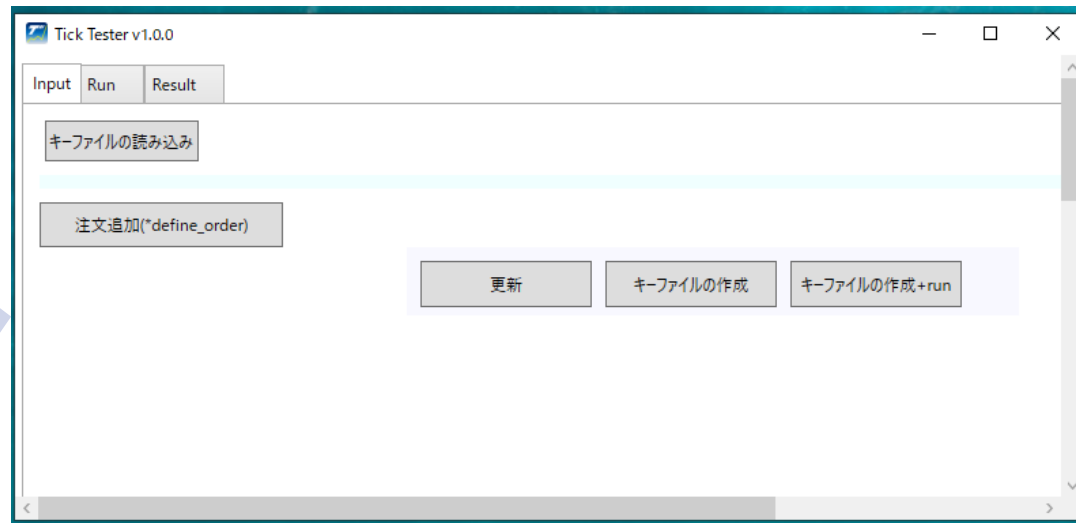
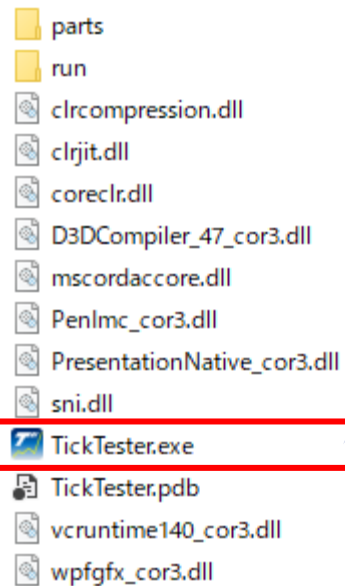
- ・裁量だけど売買戦略に自信を持ちたい
- ・自動売買の売買戦略を作りたい
- ・他人の売買戦略を正確に検証したい

起動方法と終了方法



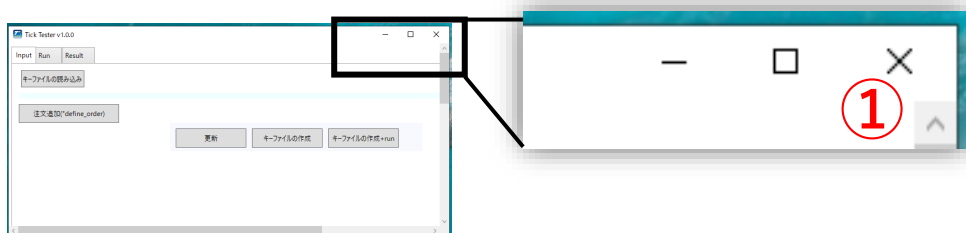
■本製品の起動

「TickTester.exe」をダブルクリック



■本製品の終了

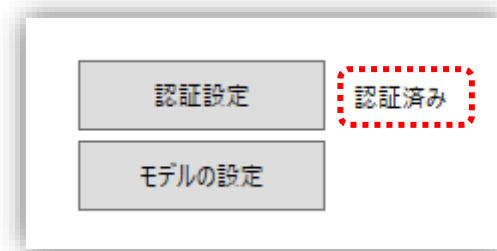
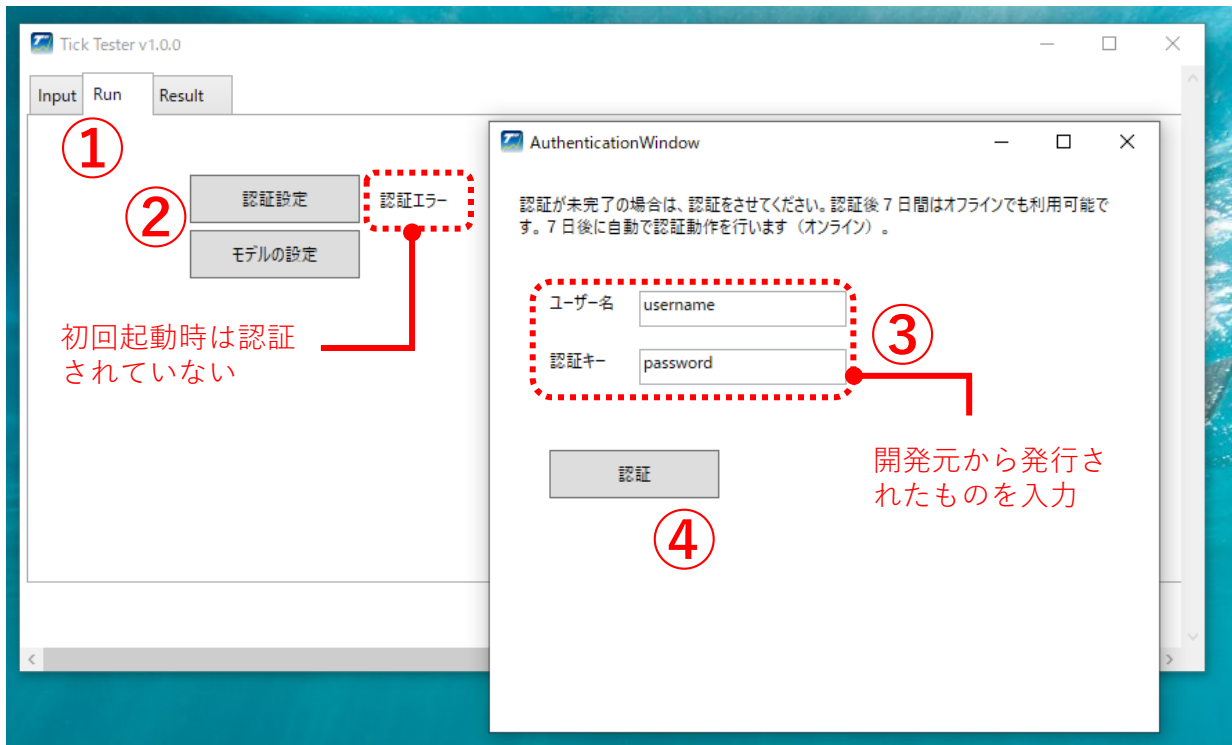
×ボタンで終了できます。



認証の設定



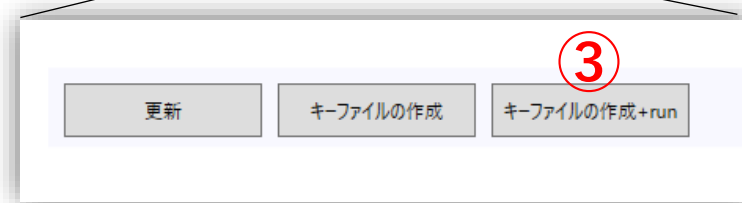
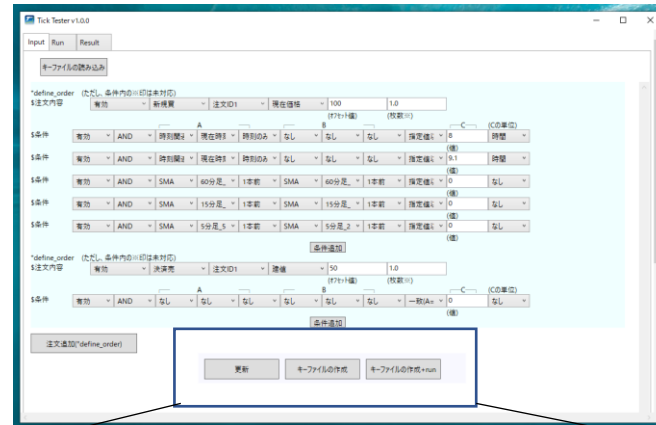
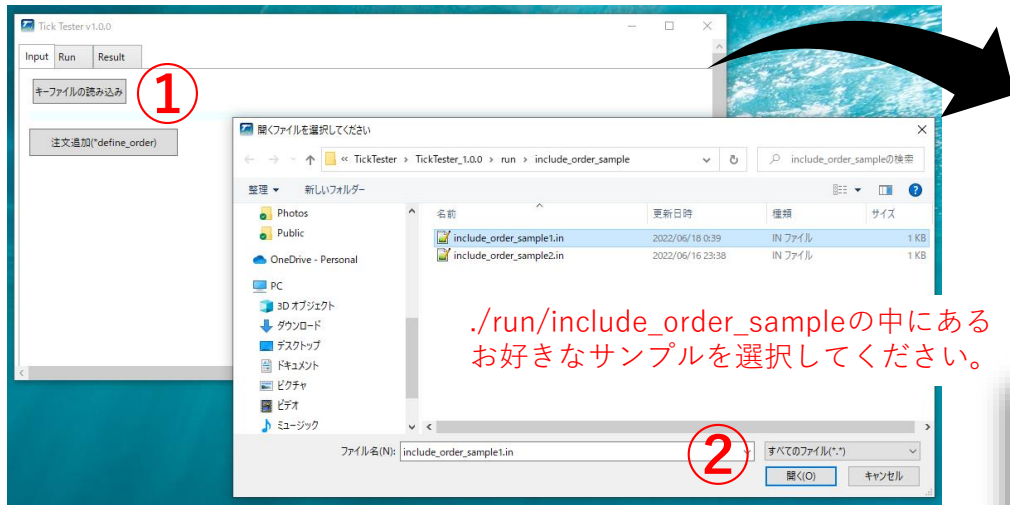
認証されていないと、「run」することができません。下記の手順に従って、認証設定を行ってください。



サンプルの実行



■ サンプルファイルを開く。実行。

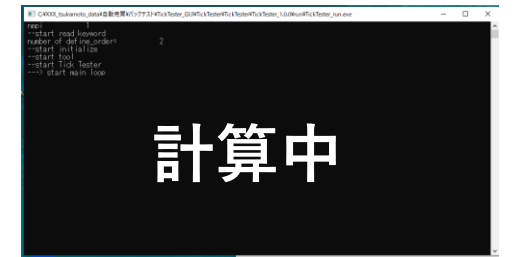


■ 結果の確認（損益曲線の表示）

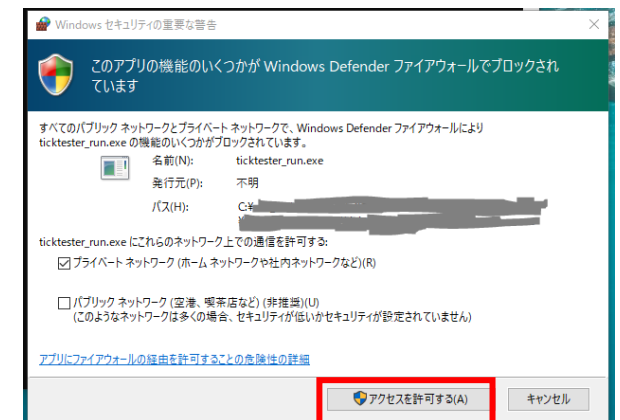


これで終了

<補足1>
計算中はコマンドプロンプト画面が立ち
上がります。



<補足2>
初回実行時はwindows機能による確認
画面が表示されることがあります。



サンプルについて

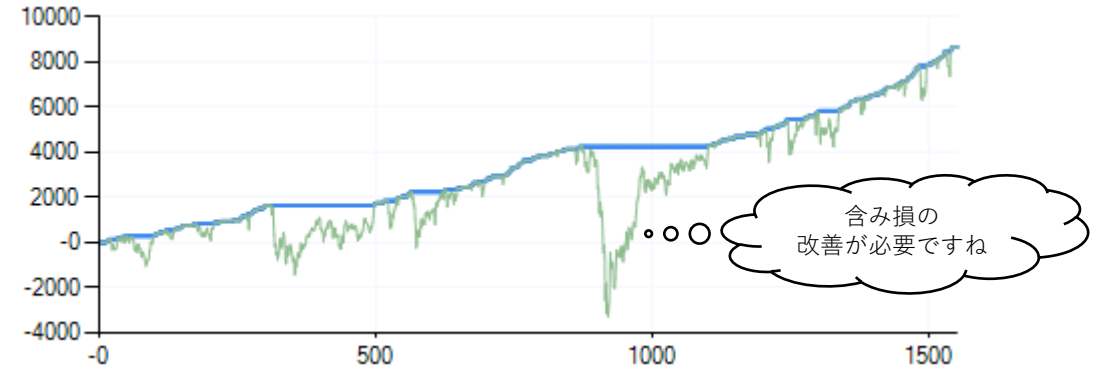
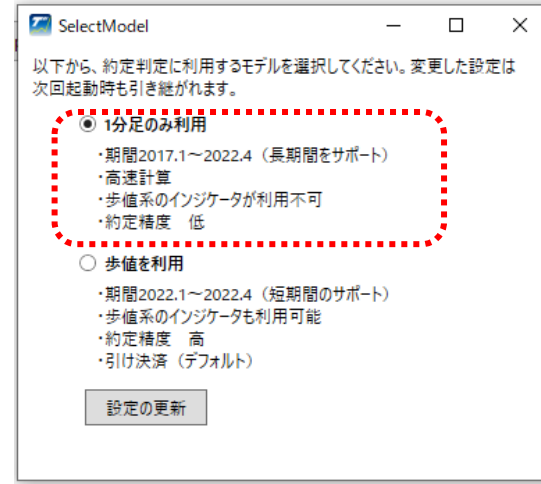


■ include_order_sample1.in

<利用可能なモデル>

- 1分足のみ利用
- 歩値の利用

<実行例>



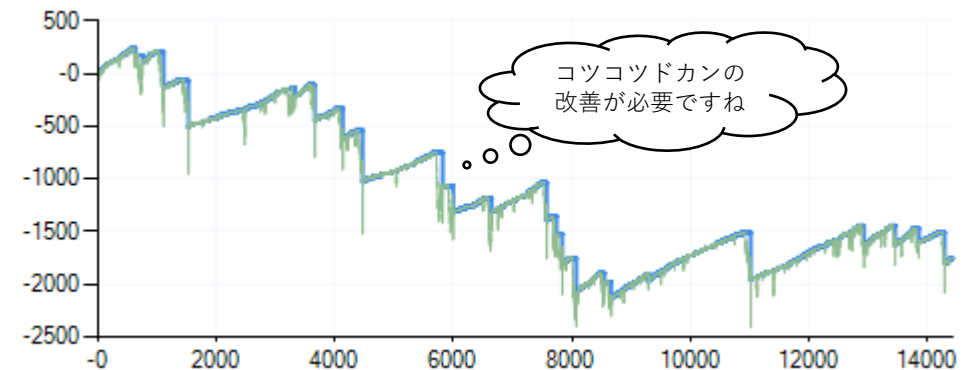
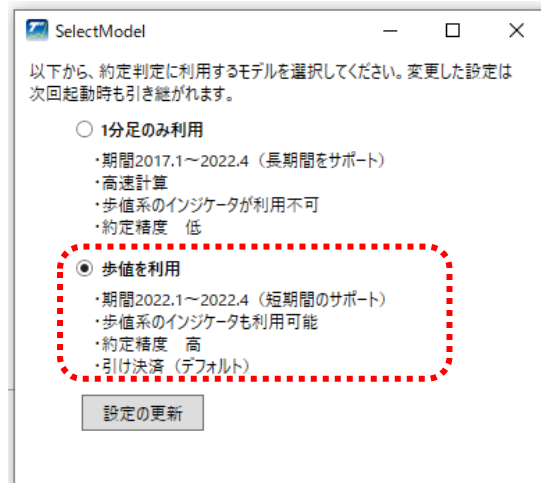
■ include_order_sample2.in

<利用可能なモデル>

- 歩値の利用

※歩値系インジケータを利用しているので1分足のみ利用のモデルでは動作しません

<実行例>



利用可能なインジケータ



<足系インジケータ>

ローソク足から作られたインジケータ

- ・ SMA (単純移動平均)
- ・ EMA (指数平滑移動平均)
- ・ MACD
- ・ DMI
- ・ ストキャスティクス
- ・ ボリンジャーバンド
- ・ RSI

<歩値系インジケータ>

歩値から作られたインジケータ

- ・ 飛値
- ・ 売買強度

歩値系インジケータ



■ 飛値

相場を動かすほどの成行注文の大きさを示す

飛値 = (動かした歩値の本数) × (変動価格)

買い方向は、正の値。売り方向は、負の値

飛値の早見表

買い	+1000以上	極稀レベルの強さ
↑	+500	とても強い
	+100	強い
	0	-
	-100	強い
	-500	とても強い
売り	-1000以下	極稀レベルの強さ

■ 売買強度

瞬間的な約定方向の強さを示す。

指定の歩値本数の内、どれだけ買い
(売り) 約定が占めているかを比率で示す。

-0.5~0.5の値をとる

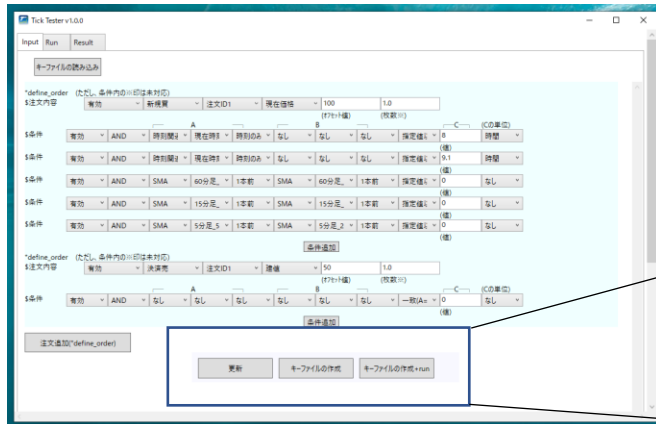
売買強度の早見表

買い	+0.5	100% 買約定
↑	+0.4	90% 買約定
	+0.2	70% 買約定
	0	-
	-0.2	70% 売約定
	-0.4	90% 売約定
売り	-0.5	100% 売約定

ロジックの書き出し



■作成したロジックを書き出す



ロジックは*include_order.in
に書き出されます。

1

更新

キーファイルの作成

キーファイルの作成+run

■作成したロジックを残しておく

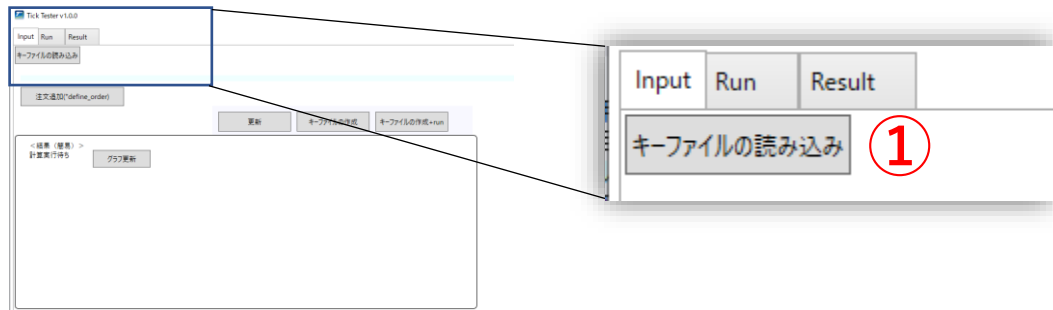
作成した*include_order.inの名前を変更しておくことで上書きされるのを防止できます。
必要なときは「キーファイルの読み込み」ボタンで読み込み可能です。

ロジックの読み込み



■ ファイルを読み込む

*include_order.in または、ご自身で変更した名前を開く。



ロジックを作る



■ ロジック作成画面の説明

*define_orderで囲われたキーワードが一つの注文。一つの注文内のANDまたはOR条件をすべて満たすと注文が実行される。

AND・・・この条件をすべて満たす場合、注文が実行される。
OR・・・この条件が一つでも当てはまる場合、注文は実行される。

新規、決済、訂正の時の発注価格の基準値

新規、決済、訂正の時の発注価格に対するオフセット値

AとBに対する理論演算子、または数値演算子

$A=B$ や $A<B+C$ で条件作成

新規/決済などの注文内容を指定

注文ID・・・注文の対象ID。ナンピンをしないなら注文1を選択。

注文の削除ボタン

有効/無効・・・削除しなくても無効にすれば反映されません

条件の追加ボタン

条件の削除ボタン

注文追加(*define_order)

注文の追加ボタン

代入・・・同じ注文内の「AND」「OR」条件をすべて満たす場合、「可変履歴」に値を代入(=記録)することができる。代入は、「新規買い」などの注文動作が「なし」でも実行される。

お気に入りのロジックができたなら



お気に入りのロジックができたなら、**自動売買化**をしてみてもいいでしょうか。
自動売買化すれば、**24時間勝手に、ルールを破ることなくロジック通りに**、取引することができます。
普段は裁量の人も、ぜひ、自動売買にチャレンジしてみてください。
もちろん、裁量取引の一助となることが確実でしょう！

■自動売買化について

日経225miniの自動売買は、以下で作ることができます。
一度、トライしてみてください。

【オートレ】さん <https://www.autore.jp/>

- ・最も簡単に自動売買化可能!?
- ・はじめての方におすすめ
- ・TickTester開発者も利用

【岡三RSS】さん <https://www.okasan-online.co.jp/ont/rss/>

- ・セミナーなど（例、ボストークさん）もある
- ・かなり自由度が高い <https://boctok-pc.co.jp/>
- ・歴史が古く調べやすい
- ・TickTester開発者も愛用
（自動売買化の受付可能）

【楽天RSS】さん https://marketspeed.jp/ms2_rss/

- ・岡三RSSみたいなことができるっぽい

【kabuステーションAPI】さん

<https://kabu.com/company/lp/lp90.html>

- ・pythonで取引できる？

お取引の流れ



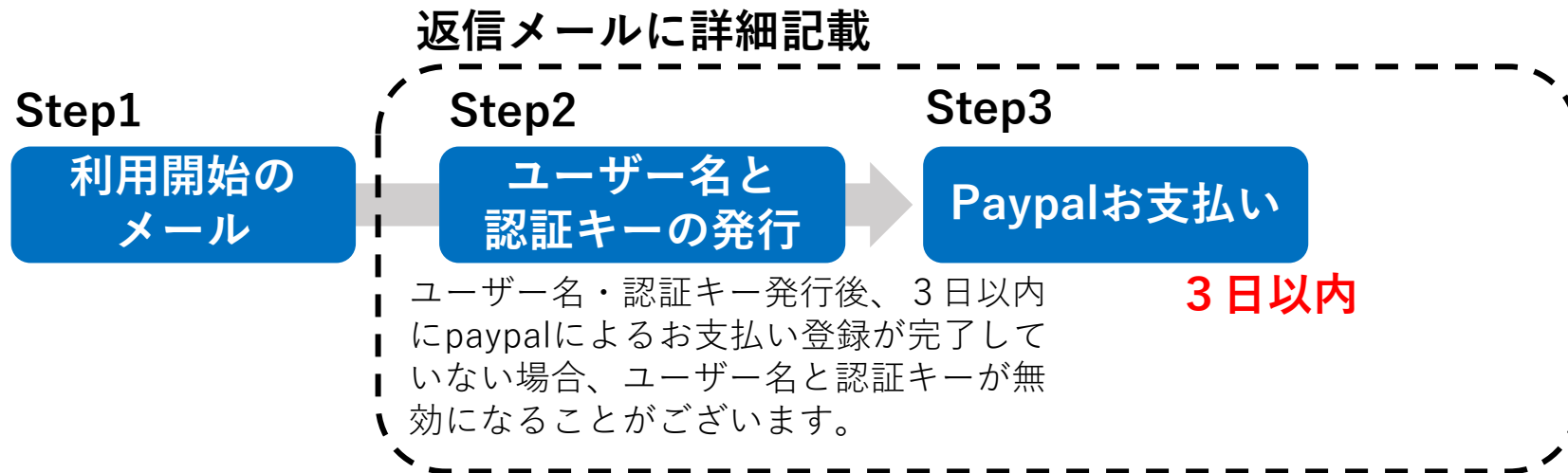
■利用開始方法

必要事項をあて先にメールしてください

<必要事項>

- ・ ご利用者様名 (PayPalお支払い者名)

あて先：kajika.blog@gmail.com



お取引の流れ



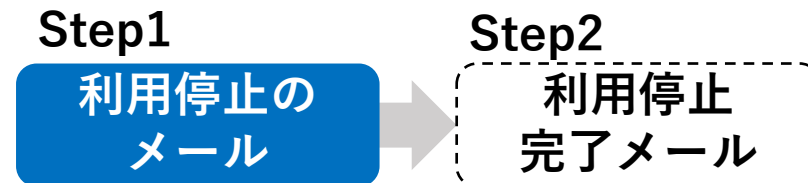
■利用停止方法

必要事項をあて先にメールしてください

<必要事項>

- ・ご利用者様名（PayPalお支払い者名）
- ・ユーザー名（当方発行のユーザー名。確認のため）

あて先：kajika.blog@gmail.com



注意事項



- ・本製品（TickTester）に関する著作権は、開発元（当方）が保有しています。

【ユーザーIDおよびパスワードの管理】

- ・ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーIDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
- ・ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーIDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。
- ・当方は、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録しているユーザー自身による利用とみなします。
- ・ユーザーID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当方に故意又は重大な過失がある場合を除き、当方は一切の責任を負わないものとします。

【利用料金および支払方法】

- ・ユーザーは、本サービスの有料部分の対価として、当方が別途定め、本ウェブサイトに表示する利用料金を、当方が指定する方法により支払うものとします。
- ・ユーザーが利用料金の支払を遅滞した場合には、ユーザーは年14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

【禁止事項】

- ・本製品の分解、改造、解析
- ・本製品によって得られた情報を商業的に利用する行為
- ・不正な目的をもって本製品を利用する行為
- ・その他、開発元が不適切と判断する行為

【本サービスの提供停止等】

- ・当方が以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事由の通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 1. 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
 3. コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 4. その他、当方が本サービスの提供が困難と判断した場合
- ・当方は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

【保証の否認および免責事項】

- ・当方は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
- ・当方は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について、当方の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当方とユーザーとの間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
- ・前項ただし書に定める場合であっても、当方は、当方の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当方またはユーザーが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、当方の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害の賠償は、ユーザーから当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。
- ・当方は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。